

I 北松分校高等部体育祭（10月13日）

○ 美しい

10月13日、令和6年度（北松農業高校第64回・北松分校第14回）体育祭がさわやかな秋晴れの下に開催された。各種目では、北松分校高等部生徒が北松農業高校の生徒と競技や演技に持てる力を精一杯発揮した。

ひたむきに取り組む姿は観客に勇気や感動を与えていて「美しい」と思った。北松分校には集団参加が苦手な生徒がいるが、その生徒が負けても負けてもあきらめることなく、様々な工夫をして勝利を勝ち取ろうと懸命になっている姿は本当に美しかった。生徒一人一人にドラマがあり、当日、とても輝いていて目頭が熱くなった。

○ かけがえのない人とのつながり

閉会式の講評で二つのことを話した。

一つ目は、スローガンについて。「Stay Gold ～栄光を目指して～」にふさわしい体育祭をここにいる皆さんでつくりあげた。何かにひたむきに取り組む姿は実に美しかった。

二つ目は、つながりについて。学校は様々な人と人とのつながりを生み出す場であること。何かにひたむきになって取り組む姿は美しく、そのプロセスにおいて、人を助ける、人から助けられる、人を応援する、人から応援される経験は人とのかけがえのないつながりが生み出されること。これからも学校生活においても、何かにひたむきに取り組む、その中で人を助けたり、人から助けられたり、人を応援したり、人から応援されたりする経験を積み重ね仲間とのかけがえのないつながりを生み出してほしい。

これからの学習において、北松農業高校の生徒と北松分校高等部生徒とのかけがえのないつながりが生み出されることを願っている。

○ なんと

なんと大玉ころがしで、北松分校高等部が一位になった。同じ組の北松農業の生徒とともに喜び合う姿はとても微笑ましい光景だった。